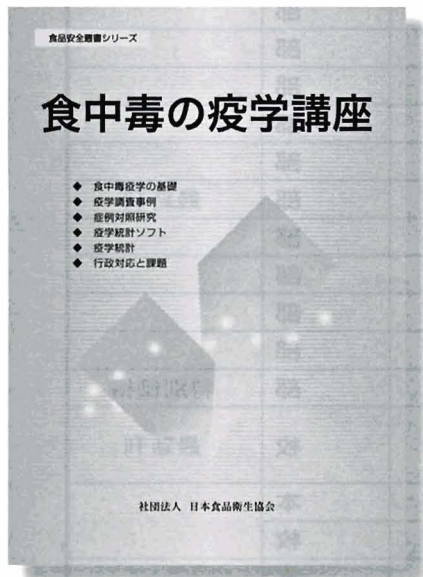


最新刊

食中毒の疫学講座

食品安全叢書シリーズ
第2弾!!



食中毒の疫学講座

- ◆ 食中毒疫学の基礎
- ◆ 疫学調査事例
- ◆ 症例対照研究
- ◆ 疫学統計ソフト
- ◆ 疫学統計
- ◆ 行政対応と課題

社団法人 日本食品衛生協会

- ◇ 体裁：B5判 256ページ
- ◇ 定価：3,675円（本体価格＋税）
- ◇ 発刊：2012年1月20日

食中毒事件調査において重要な疫学の解説書です。実際の疫学研修をもとに、多数の事例を用いた調査手法を説明。疫学統計ソフトの使い方、メディア対策、平常時の調査監視等、食中毒の探知から対策まで網羅しています。

■ 執筆者：津田 敏秀（岡山大学大学院環境学研究科 環境疫学教授）ほか

収載内容

■ 第1章 食中毒疫学の基礎

- 1-1 食中毒疫学の基礎
- 1-2 記述疫学
- 1-3 症例の定義とその変更を用いた分析
- 1-4 調査票作成およびデータの収集

■ 第2章 疫学調査事例

- 2-1 納豆オクラ事例
- 2-2 観光船内の仕出し弁当事例
- 2-3 まとめ

■ 第3章 症例対照研究

- 3-1 対照のとり方と食中毒事件対策
- 3-2 スギヒラタケによる脳症の発生
- 3-3 古典的調査法では対応できない広域散发事例

■ 第4章 疫学統計ソフト Epi Info 日本語版

- 4-1 Epi Info 日本語版のインストール

4-2 データ解析

- 4-3 症例の定義の変更および層別分析
- 4-4 質問票作成・データ入力
- 4-5 地図作成
- 4-6 おわりに

■ 第5章 疫学統計

- 5-1 信頼区間と検定
- 5-2 バイアスの種類とその対策
- 5-3 食中毒疫学における地理情報システム
- 5-4 補足

■ 第6章 食中毒事件への行政対応と課題

- 6-1 FETP-J と自治体でのアウトブレイク調査
- 6-2 メディアとの連携
- 6-3 食中毒事件における原因と対策
- 6-4 食中毒事件の報告

食品安全叢書シリーズ

食品中の化学物質と安全性

食品の安全性が問われる時代に指針となる書です。農薬や有害金属等の各種汚染化学物質、食品添加物、新開発食品等の安全性についてさまざまな角度から解説し企業の取組みや行政の対応についても紹介しています。食品衛生管理や品質管理の再確認に最適です。

■ 編者：米谷 民雄 静岡県立大学 客員教授
前国立医薬品食品衛生研究所 食品部長
前(社)日本食品衛生学会 会長

収載内容

■ 第1章 食品の安全性についての考え方

- 1 リスクアナリシスの手法
- 2 毒性評価と許容量の設定
- 3 毒性の修飾因子
- 4 発がん性の考え方(閾値)
- 5 内分泌かく乱物質の考え方
- 6 農薬・食品添加物のリスクマネジメント

■ 第2章 汚染化学物質の毒性

- 1 農薬(残留農薬を含む)
- 2 動物用医薬品(ホルモン剤を含む)
- 3 有害金属
- 4 内分泌かく乱物質
- 5 放射能
- 6 加工品に含まれる化学物質の安全性

■ 第3章 食品添加物

■ 第4章 新開発食品の安全性

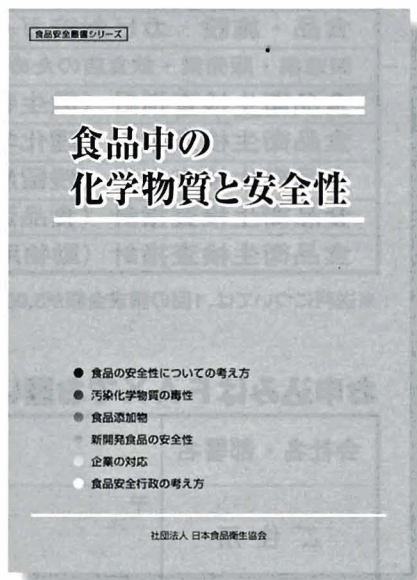
- 1 遺伝子組換え食品
- 2 健康食品
- 3 アレルギー物質を含む食品

■ 第5章 企業の対応

- 1 残留農薬とアルミニウムへの対応(サントリーにおける対応事例)
- 2 加工食品で生成するアクリルアミドへの対応(カルビーの企業研究)

■ 第6章 食品安全行政の考え方

- 1 食品の特性
- 2 食品に求められる安全性の要件
- 3 安全性の確認のための検査において注意すべき事項
- 4 行政による監視指導の方法とその特徴



食品中の化学物質と安全性

- 食品の安全性についての考え方
- 汚染化学物質の毒性
- 食品添加物
- 新開発食品の安全性
- 企業の対応
- 食品安全行政の考え方

社団法人 日本食品衛生協会

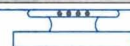
- ◇ 体裁 B5判 210ページ
- ◇ 定価 3,675円（本体価格＋税）
- ◇ 発刊 2009年7月

書籍のご注文・お問い合わせは

社団法人 日本食品衛生協会 公益事業部推進課まで

TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 <http://www.n-shokuei.jp/>

ネットで書籍を
ご注文いただけます



食品衛生図書申込書

図 書 名		定 価 (本体価格+税)	申込部数	備 考
わかりやすい細菌性・ウイルス性食中毒		630円	部	
平成23年刊	平成20年 全国食中毒事件録	3,675円	部	
平成23年刊	平成19年 全国食中毒事件録	3,675円	部	
平成22年刊	平成17・18年 全国食中毒事件録	4,200円	部	
新訂 早わかり食品衛生法 第3版		4,200円	部	
リーフレット	腸管出血性大腸菌O157・O111食中毒を防ごう!	40円	部	
食品取扱者・調理従事者必携 衛生管理ガイドブック		630円	部	
<食品安全叢書シリーズ>食中毒の疫学講座		3,675円	部	最新刊
<食品安全叢書シリーズ>食品中の化学物質と安全性		3,675円	部	
食品衛生の基本!! 調理施設の衛生管理		1,050円	部	
新訂版 食品添加物の使用基準便覧 (第40版)		2,000円	部	
食中毒予防必携 一第2版一		5,250円	部	
幹旋図書 ¹ 平成24年版 食品衛生小六法		6,550円	部	特別価格
食品衛生のプロ・ビデオシリーズ	HACCPを基本にした自主衛生管理 <DVD>	10,500円	枚	最新刊
食品衛生のプロ・ビデオシリーズ	防ごう!! 腸管出血性大腸菌O157食中毒 <ビデオ>	10,500円	本	
	<DVD>	10,500円	枚	
食品衛生のプロ・ビデオシリーズ	加熱で防ごう!! カンピロバクター食中毒 <ビデオ>	10,500円	本	
	<DVD>	10,500円	枚	
食品衛生のプロ・ビデオシリーズ	ノロウイルスの食中毒と感染症 <ビデオ>	10,500円	本	
	<DVD>	10,500円	枚	
食品衛生のプロ・ビデオシリーズ	食品衛生の基礎 <ビデオ>	8,400円	本	
	<DVD>	8,400円	枚	
食品衛生教育シリーズ	効果的な洗浄と消毒	300円	部	最新刊
食品衛生教育シリーズ	新訂 食品衛生の12章	350円	部	最新刊
食品衛生教育シリーズ	もっとも大切な手洗い	300円	部	
食品衛生教育シリーズ	食品とカビ	300円	部	
食品・施設 カビ対策ガイドブック		3,465円	部	
製造業・販売業・飲食店のための HACCP入門		400円	部	
食品衛生検査指針 (微生物編)		22,000円	部	
食品衛生検査指針 (理化学編)		25,000円	部	
食品衛生検査指針 (残留農薬編)		25,000円	部	
食品衛生検査指針 (食品添加物編)		20,000円	部	
食品衛生検査指針 (動物用医薬品・飼料添加物編)		9,000円	部	

※送料については、1回の請求金額が3,000円以上の場合はサービス、3,000円未満の場合は一律300円。ただし、送付先が1ヶ所の場合に限ります。

お申込みはFAXでお願いします。

会社名・部署名		ご担当者名	
ご住所	〒	営業種	
TEL		FAX	
E-mail			

お申込み先：社団法人 日本食品衛生協会 公益事業部推進課

<2402>

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-6-1

ホームページ <http://www.n-shokuei.jp/>

TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384

メールアドレス fukyuuka@jfha.or.jp

.....
 *ご記入いただいた個人情報につきましては、ご注文いただいた書籍の発送、お問い合わせ等の目的に使用します。また、(社)日本食品衛生協会から、出版物・講習会・共済・試験検査等のご案内にも使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承願います。